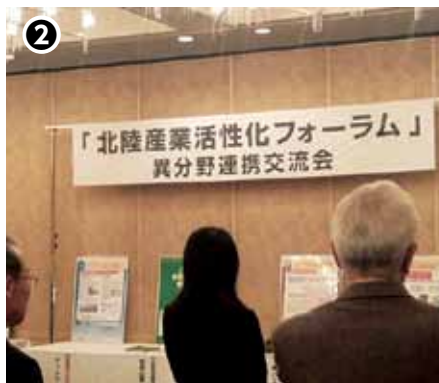


議会活動フォト



- ① 石川ミリオンスターズ
独立リーグ日本一の報告会にて吉田えり投手と。今シーズンはぜひ一勝を。
- ② 異分野連携交流会
異業種の方々との交流を通じた情報交換。前職の時から頻繁に出席しています。
- ③ 韓国・全州（チョンジュ）訪問
金沢市の姉妹都市。韓国には初めての訪問でした。
- ④ 出初め式
今年は天気がよく、多くの方々が観覧に来られていました。

《喜多浩一プロフィール》

昭和 45 年 5 月 野町に生まれる	平成 9 年 4 月 今村証券株式会社入社
52 年 3 月 藤蔭幼稚園卒	23 年 1 月 // 退社
58 年 3 月 森山町小学校卒	23 年 4 月 金沢市議会議員選挙に初当選
61 年 3 月 星稜中学校卒 (剣道部主将)	野町校下青年会・野町弥生消防分団所属
平成 元年 3 月 金沢泉丘高校卒 (剣道部主将)	金沢市泉本町に在住
9 年 3 月 早稲田大学卒	資格：証券アナリスト・ファイナンシャルプランナー 宅地建物取引主任者
	家族 妻、長男(米泉ドジャースにて少年野球)、次男(幼稚園)

ご意見などございましたらこちらまで。

金沢市役所6F・会派控室

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

TEL 076-220-2385 FAX 076-260-5750



金沢市議会議員

喜多浩一通信

Vol.8 発行・喜多浩一



市議会議員 3 年目の仕上げの時期を迎えて

いよいよ平成26年。皆様から金沢市議会の議席を頂いてから3度目の新年を迎えました。この2年半の間、ほとんどの通常議会で質問の演壇に立つ機会をいただきました。その内容を振り返ってみると、一般財政やガス事業などの公営企業会計から空き家対策やコンパクトシティなどの街づくり・教育・スポーツ・買い物弱者対策など多岐にわたっており、質問の度に金沢市が抱えている問題の多さと深刻さを痛感いたしました。

しかしその反面、金沢市が持っている価値や潜在力に気付かされ、未来に大きな可能性を感じさせられたこともしばしばでした。灯台下暗し、地元の間人ほど、自分たちの住む街の素晴らしさがわかっていないのかもしれない。我々金沢市民は、そのすばらしさを再確認し、自信を持って日本全国や世界に「交流拠点都市金沢」を発信していくべきです。

北陸新幹線開業まで1年となりましたが、市民の方々から市政の一翼を託された一人として、残りの期間全力でその成功に取り組んでいきたいと思っております。今年も、温かくも厳しいご指導を頂けます様、よろしくお願い致します。また、ご要望・ご質問等がございましたら、お気軽にお申し出ください。

(喜多浩一)

平成25年定例第4回市議会での主な一般質問と答弁の要約

◎中村町小学校など複数の中学校に分かれて進学する小学校での小中一貫教育のあり方について

〈喜多浩一〉

平成28年度に小中一貫教育を本格導入する上での一つの大きな問題は、複数の中学校に分かれて進学する小学校の在り方をどうするかであります。例えば、統合が決まっている野町小学校と弥生小学校の統合小学校（泉小学校）に通う児童には、数年後には泉中学校と一体的な校舎の中で、より密接に小中一貫教育を進めることができると思いますが、同じく泉中学校に通う予定の中村町小学校の一部の児童に対してはどのように対応していくのでしょうか。高岡中学校に通う予定の児童への対応も含め、基本方針にある校区重複型における学校運営の在り方について伺いたします。

〈野口教育長〉

複数の中学校に分かれて進学する小学校につきましては、児童が戸惑いや不安を抱かないよう、進学先の中学校同士がより一層の連携を図っております。今年度、学識経験者や学校関係者から成る金沢市中学校の通学区域のあり方検討会を設け、検証を始めたところであり、子供たちの教育環境向上のため、よりよい方向性を導き出したいと考えています。

◎期間が決まっている職員の雇用のあり方について

〈喜多浩一〉

英語インストラクターや図書館司書のような雇用の期間が決まっている職員の人数が、本庁舎の方々も含め、非常に増加してきています。市民の方々に有効なすばらしいサービスを提供するには、このような期間が決まっている職員の能力ややる気を高める制度が必要と考えます。雇用期間の更新も含め、このような職員の方々に対する雇用のあり方についてお答え願います。

〈山野市長〉

働く方のモチベーションは大変大切だというふうに思っていますし、日々、人事のあり方も議論をしているところであります。今後、働く方たちのモチベーション、やる気を高めるように、組織マネジメントをしっかりしていきたいと思っています。

◎学校の新築や増改築における施設整備のあり方について

〈喜多浩一〉

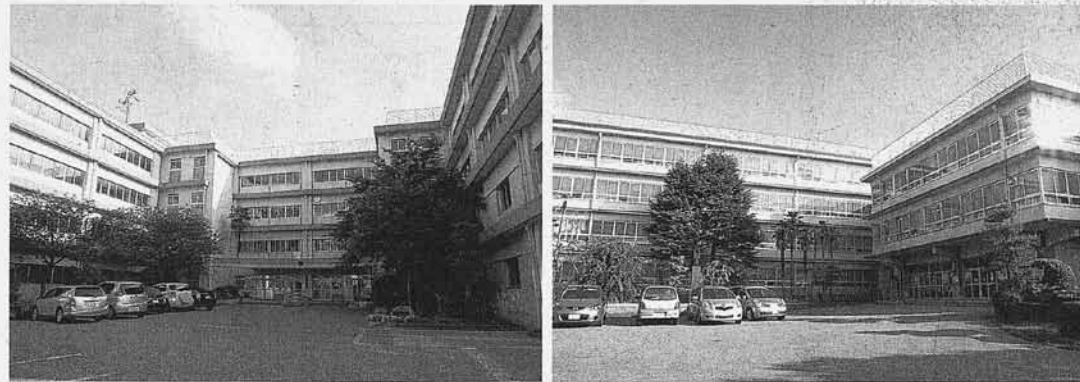
新統合小学校の建設など学校の新築などに関しましては、環境に配慮した子供たちが安心して勉強できる施設にしなければなりません。太陽光パネルなどの自然エネルギー施設の設置などを通じた環境教育や一人一台タブレットの導入などICTを利活用した教育についても本腰を入れていくべきではないでしょうか。

〈野口教育長〉

太陽光パネルなどの設置を通じた環境教育やタブレットなどを利活用した教育につきましては、本市では市内8校に太陽光発電設備を設置しており、今後も学校施設の増改築の際に設置を検討していきたいと考えております。また、新築した戸板小学校など3校には、太陽光発電設備と連動したタブレット型教材を導入して、環境教育の推進に努めています。タブレットを活用した学習につきましては、他都市での研究が進められており、その成果を踏まえながら導入を検討していきたいと考えております。

統合校名「泉小」に

野町小・弥生小協議会が合意



来年4月に「泉小」に統合される野町小（左）と弥生小

6月に調印された野町小と弥生小の校名を町、弥生両校下の同意組合わせたもの、旧書では、隣接する弥生町名を冠したもの、地小・泉中の敷地約4万平方メートルに、統合校と泉中の新校舎を一体整備することとした。2016（平成28）年度に完成する見通しの新校舎は「泉小」と泉中で共用することになる。旧「泉小」は1874（明治7）年、現在の弥生校下である泉2丁目（大正元）年に旧久安小と統合して三馬村立三馬尋常小（現三馬小）となった。旧「泉小」の敷地は、後に弥生小・泉中が建つ旧石川師範学校の約250坪西側にあった。統合協議会では、野

明治期の校名引き継ぐ

来年4月の野町小・弥生小統合に向け、両校下代表らによる統合協議会は19日までに、統合校の校名を「泉小」とする案をまとめた。新校舎を泉中と一体で整備することや、明治期に近く旧「泉小」が存在したことなどから、両校下の意見が一致した。協議会の合意を受け、市教委協議や市議会12月定例会で校名決定の手続きが進められる。

泉中と一体整備見据え

北國新聞 2013年11月20日付朝刊

喜多浩一関連記事

北國新聞 2013年12月12日付朝刊

野町小と弥生小の校名を町、弥生両校下の同意組合わせたもの、旧書では、隣接する弥生町名を冠したもの、地小・泉中の敷地約4万平方メートルに、統合校と泉中の新校舎を一体整備することとした。2016（平成28）年度に完成する見通しの新校舎は「泉小」と泉中で共用することになる。旧「泉小」は1874（明治7）年、現在の弥生校下である泉2丁目（大正元）年に旧久安小と統合して三馬村立三馬尋常小（現三馬小）となった。旧「泉小」の敷地は、後に弥生小・泉中が建つ旧石川師範学校の約250坪西側にあった。統合協議会では、野

北國新聞 2013年12月12日付朝刊



**市長が任期中に
行財政改革方針**

喜多浩一氏

市長が任期中に行財政改革方針を示した。喜多氏に答えた。喜多氏は「来年度予算編成については包括外部監査の意見、市民による行政評価の結果を可能な限り反映させると説明。また二〇一五年から始める市行政改革大綱（第六次）の策定にも取り組むとした。

北陸中日新聞 2013年12月12日付朝刊

「脱サラ」の先輩

きた。市長の先見性は素晴らしい」と持ち上げた。『脱サラ市議』の先輩である山野市長に最大限の賛辞を贈った。

記者席

「山野市長は送ったつもりが、議場に常日頃『スポーツでまからは間髪入れず』を元気に」と口が酸っぱい、あ、ほめ殺しや」とつぶやくほど言っていてとつれない声も。

北國新聞や中日新聞などに取り上げられた記事の一部を掲載しました。

喜多浩一氏（自民）

野口教育長 英語能力と連携を深め、オール石川で活性化を進めたい。

野町小と弥生小の校名を町、弥生両校下の同意組合わせたもの、旧書では、隣接する弥生町名を冠したもの、地小・泉中の敷地約4万平方メートルに、統合校と泉中の新校舎を一体整備することとした。2016（平成28）年度に完成する見通しの新校舎は「泉小」と泉中で共用することになる。旧「泉小」は1874（明治7）年、現在の弥生校下である泉2丁目（大正元）年に旧久安小と統合して三馬村立三馬尋常小（現三馬小）となった。旧「泉小」の敷地は、後に弥生小・泉中が建つ旧石川師範学校の約250坪西側にあった。統合協議会では、野

市長が任期中に行財政改革方針を示した。喜多氏に答えた。喜多氏は「来年度予算編成については包括外部監査の意見、市民による行政評価の結果を可能な限り反映させると説明。また二〇一五年から始める市行政改革大綱（第六次）の策定にも取り組むとした。